



第640号
発行人 ●豊丘村公民館
編集人 ●長野県下伊那郡豊丘村公民館編集委員会

私たちの村
(6月1日現在 ※外国人を含む)
男 3,419人
女 3,530人
総人口 6,949人
世帯数 2,076戸



高い天井、開放感に溢れ

7月にオープンする村の図書館

人類の英知がここに集積して

豊かな蔵書と快適な館内、図書館オープン
書物は、私たち人類が有史以来積み重ねてきた貴重な文化的財産です。その財産を数万冊も有する村の新しい図書館が、ついに七月にオープンします。

中身も外観に伴うように

四月より図書館で勤務させていた松下佑子。三月までは飯田の図書館で働いていました。カウンターで対応させていた中で、少しずつ村民の皆様とお話で

図書館 正木淳子

七月一日(火)から新図書館が開始します。この日から南信州図書館ネットワークに加入します。利用案内をさせていただきます。

開館に若い力が携わり

—小中学生が新図書館へ蔵書運搬—

週末に利用

南小六年 木下雅斗

旧図書館から新図書館への蔵書運搬に、小中学生が活躍しました。村の新しい図書館は三月末に完成したのですが、数冊に及ぶ蔵書の移動が一大作業です。

三歳の味と

北小六年 酒井このか

四月二十五日は、村の図書館の引越し作業のお手伝いに行ってきました。

最後まで休まずに

豊丘中三年 石原唯花

図書館の本の移動作業は、とても疲れましたが、思い出に残るものとなりました。



図書館に若々しい活力がみなぎりました

伊雑皇社「奥宮様」

林原 晃

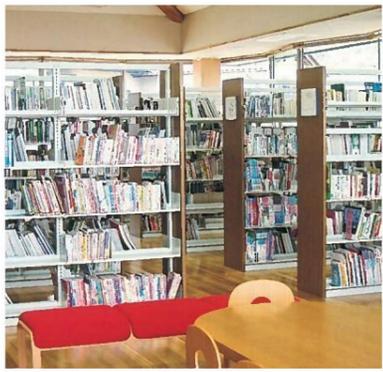
林原木門地区は、数年前まで「部落」と呼ばれていました。今から百数十年前の明治時代初期、この地に住む人々が増え始め集落がはじまりました。



伊雑皇社「奥宮様」の石碑

たため、神事に当り宮司さん。それから何年もの年月が流れ、昭和五十六年に獅子舞を復活させて地域に活気を取り戻そうと、若い世代の力が盛り上がりつつあります。

公共図書館は誰でも無料で本を借りたり、調べ物ができる施設です。豊丘村図書館ももちろん、赤ちゃんからお年寄りまで利用できます。



書棚には魅力的な本がぎっしり

館内にはサロンコーナーがあり飲食ができます。毎月第二土曜日のお楽しみ会・八月からの移動図書も随時計画しております。



りんこの園と実

「だいちから現在の状況になり、村内を歩くと、田んぼが広がっています。」

章平先生の 無宿題証明書
ある土曜日の放課後、「明日の日曜日は宿題が無いからたぶん遊んでおいで」と言ってきた。

古語に次の教えがある。「玉三歌、前高失」。その意は、玉たる者は狩りに出て、三方から勢子に狩り出させるが、一方を開けておいて、そこから逃げていく鳥獣は追わないというのである。

新施設で内容も充実し

六月六日、一七三名で公民館学習会スタート

六月六日に開講式が行われ、今年度の学習会がスタートしました。会場は、新築間もない「交流学習センターゆめある」の大ホールです。登録会員は一七三名と、相変わらずの盛況です。今年度は、現地研修となる七月十日実施予定のバスハイクを含めて、九回の開講です。

男性の方々もぜひご参加を

北市場 西島 雄雄

公民館の学習会に参加してみませんか、と原さんにお願いを受けた時は、前々から学習会の評判のよきは聞いていたが、女性の皆さんの集う場所と聞いていたのでもうと戸惑いましたが、家内も参加していたので送迎を兼ねて出席してみました。

それから年々何回か出席していますが、男性の皆さんの出席が非常に少なく残念です。毎月行う学習会の年間計画の作成から当日の会場準備、送迎の手配までしてくる学習会、男性も、女性も、高齢者も、みんなが集う場所です。特に高齢者にはすぐ役立つ事が多く、今年も各戸に配布された年間学習計画をご覧になって、どなたも一度参加してみませんか。

男性の皆さんは、奥さんの送迎を兼ねていっしょに参加したいと思っております。現在、村の文化財や人物等について勉強を始めたころですが、「パン」状態の展示など恥ずかしながら初めて知った事がたくさんあります。そして、豊丘は歴史的地域に見てもかなり重要な地域だったので、歴史には縁のない分野を担当していただきました。これらの事は私に新鮮な驚きとともに何か誇らしい気持ちを与えてくれています。



第1回公民館学習会(清水正則先生の歌唱指導)

同じ所に長年暮らしていると、そこでの生活に慣れてしまい、時として、身近にある素晴らしい事に気づかなくなる可能性があります。そんな折、全くの他地域から来た方々、その地に関する印象や感想は、自身を改めて見つめ直す大変良いきっかけになります。この度、神奈川県から家族で転入された脇田さんに、村で生活し始めた感想を語っていただきました。新鮮な目で村を見つめ、この地で有意義な生活を送っていることとされるお気持ちが、ほのぼのと伝わってきます。

村民店場 毎日が貴重な体験

県外から転入の脇田さん、村での生活を語る

ゴミ分別の徹底に感心

中部三 脇田三千代

二月下旬に神奈川県平塚市より、主人の会社の移転の為に、転居して来ます。ゴミの分別の徹底に感心しました。沢山のゴミ袋の種類のある事、ゴミ袋に名前を書く事は初めてです。環境の事を良く考えていると思いません。少しでもゴミを出さない、生活を心がけようと思いました。

四月初めの大宮神社のお祭り、小学生のお囃子を見て、学校の先生が協力して参加している事にすごいなと思いました。六月十日からお囃子の練習が始まるので、娘にがんばってほしいです。

四月は火事が多く、出勤する消防車の早さに、消防団員の方の日々の努力は大変だと思いました。沢山の自然に恵まれた村での生活を少しづつ体験したいと思ひ、親子セミナーの里山探検と山菜クッキングに家族四人で参加しました。身近にある野草の多さを知りました。交流学習センターの新品の調理室を使わせていただいて、天ぷら、おひたし、パンケーキ、みそ汁等、自分で収穫した野草を調理して、おいしくいただきました。子供達も貴重な経験をさせてもらいました。ありがとございます。

家の回りには野草を見て、これも食べられるよわと話すようになりました。これからの四季を経験して、まだまだ知らない豊丘村の事を少しづつ知っていくように、色々な行事に参加していきたいと思ひます。宜しくお願い致します。

お知らせ

とよおか四季大学 夏期講座開催

榎外土出身、丸山克俊(かめおかよしとし)氏をお招きし、わが国の将来展望と豊丘の皆さんの教養を深めるために、活力ある村づくりに貢献することが狙いで始まった四季大学も、今年度で四年目となります。

今回の夏季講座は、七月五日、午後二時より交流学習センターゆめあるにて開催し、内閣府大臣政務官、復興大臣政務官の亀岡偉民(かめおかたけひと)氏をお招きし、わが国の将来展望と豊丘の皆さんの教養を深めるために、活力ある村づくりに貢献することが狙いで始まった四季大学も、今年度で四年目となります。

対象とした三泊四日の通学合宿を、南北小学校・P・T・A・保護者の皆さま・飯田女子短期大学のご理解をいただき、六月から九月にかけて、林原の児童養護施設「慈恵園」を宿泊場所として実施しました。

今年度も「慈恵園」のスタッフの先生方には多大なご協力をいただき、第一グループがこの十七日から合宿に入っています。

期間中、下校後は親元を離れ、慈恵園で仲間と生活することに、不安と期待が入り混じっていることと思います。しかしこの間に得られる体験は親にとっても子どもにとっても大変貴重なことですので、「四年生」という時期には是非全員が体験していただきたいと思っております。

(事務局) 原 みほ子

こちら資料館 ④2

初めまして 歴史民俗資料館 唐澤 武彦



村の史跡を自分の目で

四月より、岡庭易彦先生の後を受けて資料館にお世話になっていきます。河野中芝の唐澤武彦と申します。数年前まで小中学校に勤務していましたが、歴史には縁のない分野を担当していただきましたので全くの門外漢です。皆様には教わりながら運営して参りたいと思っております。宜しくお願い致します。

現在、村の文化財や人物等について勉強を始めたころですが、「パン」状態の展示など恥ずかしながら初めて知った事がたくさんあります。そして、豊丘は歴史的地域に見てもかなり重要な地域だったので、歴史には縁のない分野を担当していただきました。これらの事は私に新鮮な驚きとともに何か誇らしい気持ちを与えてくれています。

総合福祉センター 取り壊し始まる



①窓ガラスは人手で取りはずし
②重機も効率的に利用して

豊丘少年野球チーム二丸で準優勝

5月25日、村民グラウンドで少年野球豊丘大会

勝利の喜び 自信がいった

南小六年 小木曾 太亮

今回の大会は、豊丘で開催される大会で、どうしても勝ちたかったです。一回戦目は、智里少年野球クラブとの対戦でしたが、以前勝つことができなかったチームと相手に、こちらのミスをおさなくてよかったので、九対四で勝つことができました。



やればできる! 戦い終わっていい笑顔です!

一回戦目は松小少年野球クラブと対戦し、試合前に特に練習を重ねた打撃と走りが成功し、十対八で勝つことができました。三回戦目となる決勝戦では、丸山少年野球教室に大差で負けてしまいました。ばくちのチームは、今

まで大会で勝つことができませんでした。地元豊丘で二試合も勝つことができ、とても自信がいったので、これからも練習がんばりたいです。

またたく間に 完食でした

第二分館(田村) 今村 俊文

平成二十六年度の第二分館の事業として、第十回親子そば打ち大会が、新築間もない交流学習センター(ゆめある)での料理実習室で、五月二十五日に開催されました。公民館役員を含めて三十名の参加者でした。



みんな楽しそうですね。私は今、「豊丘について知っているようで実は何も知らなかった」ということを身にしみて感じています。資料館の展示物を深く観察することは勿論ですが、村内の史跡に足を運び自分の目で直接確かめることを徐々に進めて参りたいと思っています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

また参加したいの声多く 第2分館のそば打ち大会

工をついに採集し、同定もできた。ここに紹介したコサナエは、豊丘、高森、松川、南飯田、幸野、阿賀、下飯、中川、南飯田で確認している。こちらは、ごく普通のコサナエトンボ。

ところでサナエ草虫とは、。苗代から田へうつしうる稲の苗のこと。この頃出現するから、(山田 栞)

講師には、松川町の吉川勝美さんをお願いしました。最初に、先生に説明を受けながら、先生のそば打ちを見学しました。その後、四、五名の班に分かれて、そば打ちを体験しました。そば打ちがまったく初めての人が何回か参加している人、さまざまでしたが、そばの粉をこね、うすめるのは、包丁で細かく切るまで何となくできました。苦労して作ったそばは、家で食べるのを楽しみに、各自持ち帰りました。昼には、交流学習センターで、吉川先生が模範として打ってくれたそばを全員で頂きました。打ちたそばは、大変おいしく、茹でるのが間にあわないほどで、またたく間に完食でした。

公民館短歌会

あざやかな萌黄ははえる里山にしあぶら求め妻と分け入る 松下 泰見

うす明かりほる酔い気帰る道 ゴルデライク今日でおしまひ 松尾ヒサコ

元氣よくおはようございますとすれ違ふ 児は石磯の香り残して 大原寅由美

野良に出て草とりすると父の声 どの草もみな肥やしになるぞ 筒井 恵子

難聴の妻の笑いを確かめて今日の進化は継続とする 富永 博道

柳

(豊丘川柳クラブ豊柳会)

▼課題「有」 福沢勝美選

有益な話に政治だけが行き 喜寿 喜多

有名になって判がさる化けの皮 桃沢 健介

御先祖はこの有様に何思う 林 桃子

有効な手立ても無く核のゴミ 久保ひろし

▼課題「客」 福沢勝美選

増税は何のこたない客並ぶ 安田 喜子

来客のためにあるのに開かずの間 宇井惠美子

客席の知ったかぶりがオチを言い 西元 峯子

客足が落ちて増税憎き倍 吉川 燎

軸吟：往年の論客老いて日少 原 美風

▼自由吟 桃沢健介選

自分への有効期限伸ばしつ 宮島 昭三

戦争の火種くすぶる地球上 福沢 勝美

外遊と軍事が好き我が首相 福沢 勝美

軸吟：有識者ボスに阿る者ばかり

豊丘の自然

コサナエ (サナエトンボ科)



トンボの「今」を記録するには、採集するか写真にとるなどし、同定作業をしなければなりません。数年前、橋木村氏来てアオサナエらしき個体を採集したが、途中で逃げられてしまい同定まで至らなかった。まさに、私にとっては逃がした魚は大きかった。当時今でもそうだと思うが、飯田・下伊那、いや、南信でも成虫で採集されていない種だから、そのアオサナ

5月1日から	出生	子氏名	届出人	自治会
5月31日まで	(届出分)	壬生 晴菜	昌太	榎外土
		前野美那	昌夫	木門
	婚姻	壬生 彰	壬生沢西	飯島町
		伊藤 弘子	飯島町	
	死亡	古澤 明彦	岩手県	
		西元まゆみ	西部	
		宮下 裕俊	榎外土	
		金山 翔子	飯田市	
	死亡	西野 キヨ	自治会	
		西山 康	上村	
		三島 信子	菅田	
		松村 京子	利徳	
		鷹見まきみ	滝川	
		武田 望	北入	
		久保男美	康敏	
		中部三		

八日会

配られて戴く花はカーネーション 紅色やさく母の日近し 河原 梨花

陽のおちて幼児の熱やっつき居間のガラスに映る団欒 吉沢 新子

裏敷に毎朝鳴きくるうぐいすに起きられ今日のひと日始まる 松島 八重

福の神と飾る四面屏風の白蛇はガラスケースに隣きもせず 織田 大原

休んでも元の体に戻れずふらつく足許転ばぬ様に 紅 梅

山芽吹きふくらみくれば笑うこと弥生の空に光あふるる 毛瀬百合子

雨音を今朝は素直に受け入れてのんびり夕べの配分を練る 北澤 秀子

庭先にその名も知らぬ花木あり新聞で識る花蘇芳とう 壬生 千春

連休の忍野八海は肌寒く息子の車にて富士の峰仰ぐ 大倉 知江

世界遺産の登録を待つ富岡の俄か駐車場に順番を待つ 福澤 亀人